Press Release



<報道資料>

※本資料は、6月23日(現地時間)に発表された英語版プレスリリースの抄訳です。

2016年6月30日

ウエスタンデジタル、

「FlashSoft 4 for VMware vSphere 6」ソフトウェアの提供開始と、 仮想環境のアプリケーションパフォーマンスを飛躍的に高速化する 新製品「Flash Virtualization System」を発表

障壁を突き破るイノベーションにより、シームレスでコスト効果に優れたフラッシュアクセラレーションを実現

米国カリフォルニア州ミルピタス、2016年6月23日 - ストレージ技術とソリューションを提供する世界的リーダー企業であるウエスタンデジタルコーポレーション(NASDAQ: WDC、以下ウエスタンデジタル)は本日、VMware® vSphere®環境下で仮想マシンのパフォーマンスと密度を大幅に向上させる、新しい「FlashSoft® 4 Software for VMware vSphere 6」ソフトウェアおよびフラッシュベースの新しいハードウェア/ソフトウェアソリューション「Flash Virtualization® System」の2つの新しい仮想化ソリューションを発表しました。FlashSoft 4 Software for VMware vSphere 6は、vSphere 6に統合されている新しい/Oフィルタリング用vSphere APIである、VMware vSphere APIs for IO Filtering (VAIO)の共同デザインに関するウエスタンデジタルとVMwareとの協業に基づき提供される製品です。

ウエスタンデジタルのバイスプレジデント兼データセンターソリューションビジネスユニット担当ゼネラルマネージャーである ラヴィ・スワミナサンは、「ウエスタンデジタルとVMwareが2年かけて共同でデザインを手がけてきたことで、VMwareのお客様 に高度なストレージソリューションを提供できるようになりました。今回の新製品におけるイノベーションは、両社の継続的 かつ密接な連携の成果であり、仮想マシンのパフォーマンスを大幅に向上させるものです。当社は今後も、お客様に高 価値のソリューションを提供し続けるため、新しいアーキテクチャの可能性を広げていきます」と述べています。

FlashSoft 4 ソフトウェアは、VMware vSphere APIs for IO Filtering (VAIO)を使用するアーキテクチャに基づいており、 vSphere 6に最高レベルの操作性とパフォーマンスをもたらします^{※1}。FlashSoft 4 ソフトウェアは、互換性、信頼性、およびサポートを保証するVMware Ready[™]認定を初めて取得した、ホストベースのキャッシュソフトウェアです。また、vSphere に対応したデータストアのサポート、仮想ディスクアクセラレーション、パフォーマンスと安定性の向上、VMware vCenter[™] Web Clientを用いたGUIベースの統合管理も実現します。

同時に発表した、新しいFlash Virtualization Systemは、最新のFlashSoftソフトウェアのメリットを活かし、ソリッドステートデバイスを搭載したサーバー上で100万IOPS^{※2}を超えるパフォーマンスを実現できるSanDisk ION Accelerator[™]ソフトウェアとFusion ioMemory[™] PCIeアプリケーションアクセラレータと組み合わせることで、vSphere環境全体のストレージ I/Oを高速化します。稼働中のサーバーやストレージインフラストラクチャを停止させることなく容易に導入でき、既存の vSphere環境でクラスタ全体にわたるフラッシュアクセラレーションを実現します。顧客企業は、コスト効果に優れたこのソリューションにより、既存のストレージやコンピューティングインフラストラクチャのパフォーマンスと効率性を向上でき、ハードウェアやソフトウェアの大幅なコスト削減を実現することができます。

VMwareのシニアバイスプレジデント兼ストレージ・アベイラビリティ・ビジネスユニット担当ゼネラルマネージャーのヤンビン・リー氏は、「VAIOフレームワークは、vSphere環境でサードパーティーのデータサービスを統合するための次世代のテクノロジーであり、主要ソフトウェアソリューションプロバイダーは、ソフトウェアデファインドデータセンターに向けた当社のビジョンと連携することができます。VAIOのデザインパートナーとしてのウエスタンデジタルのサポートと、同社の新しいFlashSoftソフトウェアの発表は、ソフトウェアデファインドデータセンターの推進を実現するうえで、当社のパートナーがいかに重要な役割を果たしているかを示しています」と述べています。

デルのサーバープラットフォーム開発担当バイスプレジデントであるラヴィ・ペンデカンティ氏は、「VAIO APIを活用する FlashSoft 4 for VMware vSphere 6 ソフトウェアは、当社のソフトウェアデファインドデータセンターのビジョンと一致しています。ホストベースのFlashSoftキャッシングソフトウェアを用いてサーバーサイドのフラッシュテクノロジーを活用することにより、仮想環境のアプリケーションパフォーマンスを、革新的かつコスト効果に優れた方法で向上できます。VMwareがVAIO プログラムを通じてホストベースのキャッシングをサポートし、VMware Ready認定を付与することで、お客様はこの革新的なソリューションを安心して幅広く採用・導入できるようになります」と述べています。

●価格および提供時期

FlashSoft 4 for VMware vSphere 6は、FlashSoftソフトウェアおよびSanDisk® SAS、SATA、またはFusion ioMemory PCIeアプリケーションアクセラレータから構成されるソリューションバンドルとして、ウエスタンデジタル、OEM、リセラーパートナー(Dell、Hewlett Packard Enterprise、Lenovo、HDSなど)、およびコマーシャルビジネスチャネルを通じて、本日より提供開始されます。メーカー希望小売価格はバンドルするデバイスに応じて、3.600~5.900ドルとなります。

Flash Virtualization Systemも同じく本日より提供開始されます。メーカー希望小売価格は75,000ドル(12.8TB**3、8 ノードクラスタ構成)からとなります。

■FlashSoftについて

FlashSoft®は、サーバーサイドのフラッシュストレージを利用した高パフォーマンスなキャッシング・ソリューションです。 FlashSoftは、あらゆるベンダーのフラッシュストレージに対応し、エンタープライズストレージアーキテクチャと協調して、ビジネスクリティカルなアプリケーションや仮想環境における処理を高速化します。 FlashSoftの詳細は https://www.sandisk.com/business/datacenter/products/flash-software/flashsoftをご覧ください。

■ウエスタンデジタルについて

ウエスタンデジタル(NASDAQ:WDC)は、データを作成、活用、体験、保存するためのストレージ技術やソリューションを提供する業界リーダーであり、お客様志向のイノベーションを取り入れた、高効率で柔軟性が高く、高速、高品質で魅力的なストレージソリューションを幅広く提供することによって、変化を続ける市場ニーズに対応しています。ウエスタンデジタルの製品は、HGST、サンディスク、およびWDのブランドでOEMや代理店、リセラー、クラウドインフラストラクチャ・プロバイダーに提供され、一般消費者向けにも販売されています。詳細については、www.hgst.com、www.wd.com、www.sandisk.comをご覧ください。

■サンディスクについて

ウエスタンデジタル(NASDAQ: WDC)傘下ブランドのサンディスクは、信頼のおける革新的なフラッシュストレージ製品でエレクトロニクス業界に変革を起こしてきました。サンディスクの高品質で最先端のソリューションは、世界最大級のデータセンターの多くに採用され、スマートフォンやタブレット、そしてパソコン用の組み込みストレージとしても幅広く使われています。また、サンディスクのリテール製品は、世界中で販売されています。サンディスクの詳細については、www.sandisk.comをご覧ください。

- *\frac{1}: https://blogs.vmware.com/virtualblocks/2015/02/05/vsphere-apis-for-io-filtering/
- ※2: SanDisk ION Acceleratorデータシート
- ※3:1TB = 1,000ギガバイト
- © 2016 Western Digital Corporation or its affiliates. All rights reserved.

Western Digital、[WD]、SanDisk、FlashSoft、SanDisk ION Accelerator、Fusion ioMemory、Flash Virtualizationは、米国およびその他の国におけるWestern Digital Corporationまたはその関連会社の商標です。その他の商標も特定の目的のためのみに使用されるものであり、各権利者によって商標登録されている可能性があります。

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ>

サンディスク株式会社 広報担当:山本 TEL:03-4334-7102 FAX:03-5463-2013

クレアブ株式会社

サンディスク広報担当:石黒、渡辺、宮津 TEL:03-5404-0640 FAX:03-5404-7120

E-mail: SanDiskJapan@kreab.com